

「ヨーロッパへようこそ」- 欧州視察ミッションのご案内

バレンシアへようこそ！

ヘルスセクターB2B ミッション

ミッションについて

このたび、Cámara Valencia (バレンシア商工会議所)、REDIT (バレンシア科学技術センター・ネットワーク) および日欧産業協力センターは、スペイン・バレンシアにおいて、ヘルスセクターに携わる日本企業を対象に、4 日間の B2B ミッションを企画しております。

今日バレンシア地域は、スペインで輸出・事業所密度ともに国内第 4 位を誇っています。

バレンシア地域のヘルスセクターは、その革新的特徴、輸出志向および有能な労働力故に、外国企業にとって協力の潜在的機会が大いにある分野です。注目すべきは、ここでいうヘルスセクターが、一義的に医療制度サービス分野に限定されるものではなく、バイオ技術や医薬品業界等、関連するあらゆる分野を包括的に意味するという点です。

本ミッションでは、主に：

- 参加の皆様が提携可能性の点からお持ちの関心に応じて、本ミッション参加の全企業・科学技術センターとの間での、事前アレンジ B2B ミーティングにご参加頂けます。
- バレンシア地域で最も脚光をあびている科学技術、研究内容およびビジネス機会をご覧に入れるため、対象領域に関連の企業および科学技術センターにご訪問頂きます。

実施期間

2015 年 11 月 23～26 日

申込み締切日

2015 年 8 月 31 日

ご関心のある皆様は、下記リンク先よりお申し込みいただけます。

<http://www.een-japan.eu/ja/content/november-2015-valencia-mission>

最少催行数

本ミッションは、2015 年 8 月 31 日までに 5 社以上の方々にお申し込み頂いた時点で、開催が決定されます。

開催地 (バレンシア、スペイン)



バレンシアは、地中海沿岸の東スペインに位置する、バレンシア県の 3 つの州のうちの一つです。

バレンシア市は、地中海地域における主要なビジネス集積地の一つであり、ヨーロッパにおける国際会議や見本市の会場として名高い場所です。またバレンシアは、真の国際都市であり、商業・文化交流に最適な場所でもあります。



海との深い関わりという点において、バレンシアは第 32 回アメリカスカップ(ヨットレース)の開催都市として、世界 65 の都市の中から選ばれました。その選定理由は、バレンシア地域の良好な気候条件と、商業港地域をレース村に変化させるプロジェクトのためとされています。

バレンシア市は農業・園芸生産、中でも果物生産の重要な拠点であり、そのほとんどは周辺地域において生産されたものです。バレンシア市自体は、製造業の中心地であり、冶金、化学製品、繊維製品、造船および醸造分野に注力しています。

バレンシア経済を定義する場合、「多様性」がその主要な特徴であるといえます。バレンシアでは、農産物から輸出品にいたるまで多様な品々が生み出されており、靴、おもちゃ、家具、舗装材料、陶磁器カヴァー等の製造業では、最終消費者にとって長持ちする商品が丹念に作り出されています。また、サービス業も盛んであり、商業や観光業のみならず、ヘルスケア分野においても、その強さを発揮しています。同時に、同地域の輸出志向型産業は、バレンシア経済の開放的な気質のもととなっています。

この美しい地中海型の都市は、温和な気候、美味しい料理、祭事や文化イベントによって訪れる人々を魅了します。中でも、3 月に開催される「火祭り(Las Fallas)」や伝統的な米料理として有名な「バレンシア風パエリア」、レジャー・教育・科学技術のための見事な建築群である芸術科学都市は、バレンシアの魅力として特筆すべきものといえるでしょう。

開催地写真



www.turisvalencia.es

www.comunitatvalenciana.com

www.valencia-cityguide.com

対象となる領域

このミッションは、以下の領域を含むヘルスセクターを対象としています：

化学薬品、原材料、機器、ICT、活動的な高齢化とクオリティ・オブ・ライフ(QOL)、医療用素材、健康および QOL 用の繊維製品、スキンケア用の化粧品等

対象となる参加者

このミッションは、企業、起業家、企業内での決定権を有する専門家の方々に、以下のいずれかのカテゴリに該当する皆様を対象としています：

- 上記の「対象となる領域」に関するスペイン製
品にご関心のある方
- 上記の「対象となる領域」に関するスペインの
科学技術にご関心のある方
- 輸入業者
- 卸業者
- R&D 力を有する革新的企業

費用

主催者負担：

- 参加企業 1 社につき 3 泊分のホテル宿泊費
- ネットワーキング・ランチの費用(1 日目と 3 日目)
- 企業訪問や B2B ミーティング会場への現地移動
費用(1 日目と 3 日目)
- 日本企業参加者向け夕食会費用(2 日目)

参加者負担：

- 日本からの往復渡航費
- 3 泊を超える宿泊費
- 主催者負担と明記されていないその他の費用

プログラム(仮)

	午前	午後	夕方
	日本からご到着 – 指定ホテルでのご宿泊		
1 日目 2015 年 11 月 23 日	イベント開会：Cámara Valencia と日 欧産業協力センターによるプレゼン テーション B2B ミーティング コーヒー・ブレイク、ネットワーキン グ・ランチ	企業訪問	自由時間
2 日目 2015 年 11 月 24 日	企業訪問	REDIT による日本側参加企業 への挨拶 REDIT と科学技術センターによ るプレゼンテーション	自由時間
3 日目 2015 年 11 月 25 日	科学技術センター訪問 コーヒー・ブレイク、ネットワーキン グ・ランチ	科学技術センター訪問	自由時間
4 日目 2015 年 11 月 26 日	Cámara Valencia 会頭による日本側 参加企業への挨拶	自由時間	自由時間
	ご出発		

このミッションは、日欧産業協力センター、Cámara Valencia (バレンシア商工会議所)、REDIT (バレンシア科学技術センター・ネットワーク) の共催で実施されます。

企業訪問および B2B ミーティング参加企業

企業 1 - ADHBIO

Adhbio は、スペインの科学技術を基盤とした企業で、従来の縫合、医療ホッチキス、テープによる施術に代わる、創傷管理・閉鎖の手術アプリケーションのための、先進的な高強度接着剤・シール剤の研究、開発、製造および商業化を行っています。

自社の有する革新的技術により、Adhbio は、多成分シアノアクリレート・ベースの生体付着剤を製造する世界唯一の企業です。同社の強みの一つは、強力な研究バックアップによる、特定アプリケーションのための生物適合性、吸収性、柔軟性を有する接着剤・シール剤の設計にあります。

Adhbio は、同社商品の日本への輸入および卸売りを担う、日本側パートナーとのミーティングに関心を持っています。

www.adhbio.com

企業 2- INQUILEVA

Inquileva は、患者の健康とよりよい暮らしをサポートいたします。同社は、筋骨格系疾患および人工関節手術を専門とするエキスパート・チームを形成し、医療専門家との緊密な協力のもと、患者個人に合うように個別化された治療・療法を提供するべく、最新鋭ソリューションの設計・製造を行っています。主力商品は以下のとおりです：人口股関節、脊椎補綴、膝義足、ビオタイム・スパーサー（一時移植）。

Inquileva は、日本市場への輸入・卸売りを担う、日本側パートナーとのミーティングに関心を持っています。同社は、バレンシアで製造しています。

www.inquileva.com

企業 3- BABE LABORATORIOS

1994 年、2 人の薬剤師がシンプルかつ簡単な薬局化粧品 (dermo-cosmetics) ラインの開発を目指して創業した BABÉ Laboratories は、基本的な肌のコンディションに関するソリューションを提供いたします。

バレンシアに本社を置く同社は、研究開発・イノベーション部門と品質管理部門を有し、そのどちらもが化粧品業界で要求されるレベルを超えた、医薬品業界の厳しい規制と厳格プロセスに従って、製品開発・品質管理を行っています。BABÉ 社の製品は、皮膚科学に基づいたトリートメントと相互補助的なものであり、同社の皮膚科学に基づく検査と低刺激性を評価・信頼する医療関係者・薬剤師によって推薦されています。BABÉ 社は、肌の生理学的バランスや PH バランスを重視し、個々人の健康やウェルネスに資するよう努めています。

BABÉ 社は日本市場への進出のため、輸入業者や卸業者とのコンタクトを希望しています。

www.laboratoriosbabe.com

企業 4 - LAFITT

Lafitt は、外科用インプラントと外傷学、整形外科学、神経外科学で用いられる器械の設計、開発、製造、販売を行う企業です。1993 年の創業以来、同社はイノベーションを企業戦略の基礎的部分に置き、同時に医療専門家との近接性も重視してきました。主力商品は以下のとおりです：人口股関節、脊椎補綴、膝義足、創内固定、骨接合。

Lafitt は、日本の卸業者・輸入業者とのミーティングに関心を持っています。

www.lafitt.es

企業 5 - MIPESA SURGICAL MACHINING

Mipesa Surgical Machining は、お客様に最上品を適正価格で提供できるよう、UNE EN ISO13485 規格とリーマン製造指令に従って業務を行う下請けマシニング企業です。

同社は、整形外科および外科手術のための機器や人工器官機械化に注力している他、お客様が必要とするパートナーとなるべく、個々のお客様に合わせたコラボレーションも実施しています。複合旋盤や 5 軸マシニング・センターといった高性能機械により、人工器官部品や手術用器具のような複雑度の高い部品の生産も可能となっています。

Mipesa Surgical Machining は、同分野企業との間での下請け生産型協力に関心を持っています。

<http://surgicalmachining.eu/>

企業 6 - ORLIMAN

Orliman は、70 年以上前に家族経営の整形外科ビジネスとして創業し、この 10 年以上の間、整形外科関連商品の開発と大量生産を行ってまいりました。同社の戦略は、新しい製品の絶え間ない研究、これら製品の品質とパフォーマンスおよび個別化サービスに基づいており、お客様の関心を最大限考慮する手段として、顧客・市場ニーズ評価を継続して行っています。

Orliman は、日本の卸・輸入パートナーとのミーティングに関心を持っています。

www.orliman.com

企業 7 - SURGIVAL

Surgical (Grupo Cosías) は、外科用インプラント、整形外科手術用人工器官および手術器具の生産、マーケティング、販売を専門とする 2 社からなる企業です。Surgical 社は最先端技術を用いた高付加価値整形外科商品の製造に特化しています。同社の国際セールス部門はバレンシアに拠点を置き、現在 5 大陸でその商品を販売しています。お客様の絶え間のないご支援および評価のため、同社は国際化により資本を投じていく旨決定しました。

Surgical は、日本の卸・輸入パートナーとのミーティングに関心を持っています。

www.surgical.com

科学技術研究センター 1 - AIJU

AIJU は、ヨーロッパのスペインに本拠地を構え、アジアの中国にも拠点を有する、おもちゃや子供向け商品、レクリエーション用品を専門とする研究センターです。AIJU の目標は、初期アイデアの段階から市場での商品売り出しに至るまで、子供向け商品の製造・開発プロセスを最大限効率化することにあります。

これまで蓄積してきた経験と同分野における発展は、AIJU がヘルス分野のような相補的領域に進出することを可能にしました。AIJU は今日、外科・患者用製品、発育支援、人工器官やリハビリ用製品を注文に応じて作る事が可能であり、アルツハイマー患者用ゲームといった治療的・予防的レクリエーション製品を製造したり、ICT 技術を活用して遊びと学びのプラットフォームを構築したりしています。

AIJU は、R&D やイノベーション分野での協力機会を見いだすべく、日本側参加企業の方々とお会いし、自身の研究開発能力や技術を披露したいと考えています。

www.aiju.info



サポート・リハビリ商品(骨盤シート、人工器官、添え木等)および特定ニーズに対応した製品(シート、ハンドル・バー、ペダル、ボタン等のカスタマイズ)

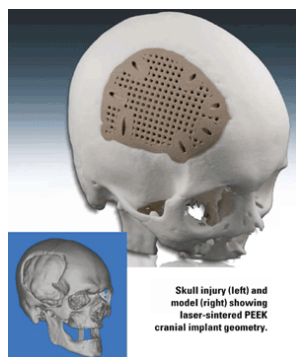
科学技術研究センター 2 - AIMPLAS

1990年に創設された AIMPLAS は、企業に適用し得る、全体的ソリューションを通じた技術開発・イノベーションをサポートするため、プラスチック変形分野に応用可能な研究をその活動領域としています。

AIMPLAS の、ヘルスセクターに応用可能な主な活動は、原材料 R&D(新素材ポリマー、合成品と添加物、バイオポリマー、バイオコンポジット、天然繊維、有機質フィラー、ナノ物質)、加工 R&D(加工性:液状樹脂成形(RTM、RIM)、射出と複合素材射出、異形押出、ブロー・フィルム押出、キャストシート押出、単層・多層)、再生利用 R&D(科学技術、再生材料のための新応用、廃棄物リサイクル可能率の評価)、情報科学技術 R&D の分野で行われています。

AIMPLAS は、R&D やイノベーション分野での協力機会を見いだすべく、日本側参加企業の方々とお会いし、自身の研究開発能力や技術を披露したいと考えています。

www.aimplas.es



膝、腰、臀部インプラント素材の消耗耐久性改善と抗細菌性達成のための機能化、骨として使用されるバイオベース・プラスチックの修正、聴覚インプラント用のカスタム素材



抗菌コートが施された医療器具、医療施設に用いられる器具の原材料(コーティング、舗装等)、患者モニタリング用センサーに用いられるプラスチック素材

科学技術研究センター 3 - IBV

バレンシア・バイオメカニクス研究所 (IBV) は、人間の体の行動と製品・環境・サービスとの相互作用を研究する科学技術センターで、当該ビジネス分野の国際競争力を高め人々のよりよい暮らしを促進することを目的としています。

IBV の活動のうちヘルスセクターに関連のあるものとしては、以下のものが特筆すべきものといえるでしょう: 整形外科・神経外科・歯科技術・心臓血管外科等多様な外科医療に用いることのできる手術用インプラントの開発、バイオ素材試験(生物的適合性、バイオメカニクス特性、消耗、骨整合等)と人間の機能に関する生体力学的試験(歩行、バランス等)、異なる療法を適用された患者の機能進化を客観化するためのバイオメカニクス・アセスメント手法利用に基づいた臨床報告、障害者のテクニカル・サポートのための技術開発。

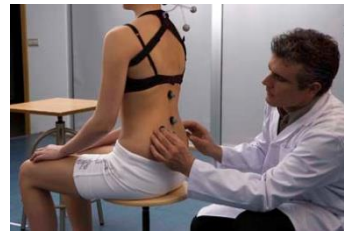
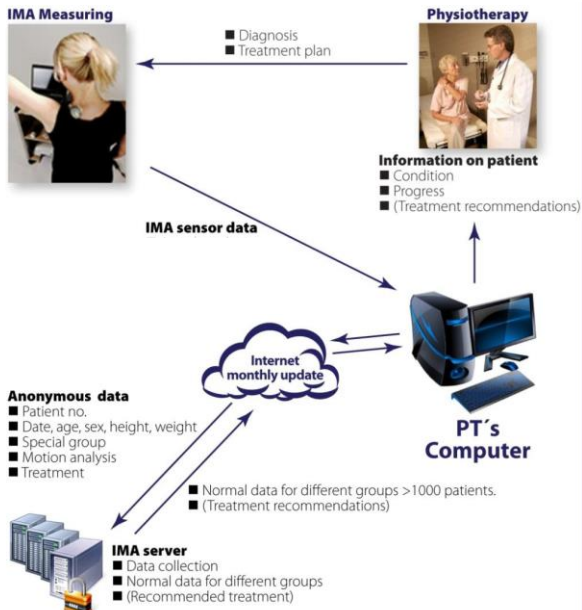
IBV は、R&D やイノベーション分野での協力機会を見いだすべく、日本側参加企業の方々とお会いし、自身の研究開発能力や技術を披露したいと考えています。

www.ibv.org



脳障害を負った患者の歩行リハビリ訓練用ロボット試作品
(<http://www.walkx.com/>)

ゲームを用いた発作後のリハビリシステム



各患者の回復具合を登録し、専門家により構築されたデータベース上で比較するシステム

機能アセスメント・ラボ

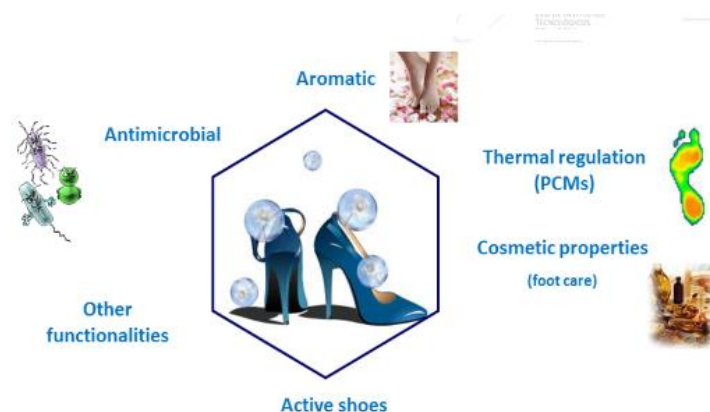
科学技術研究センター 4 - INESCOP

INESCOP は、履き物および関連産業とこれらに影響を与えるようなイノベーションを担当する科学技術センターです。INESCOP のヘルスセクターでの主要活動領域は以下のとおりです：

- 足の 3D デジタル化
- 靴型や靴の特殊設計
- インソールおよび靴のカスタム設計
- 原材料：クロムなめしに代わるタンニンなめし、芳香成分のナノ/マイクロ・カプセル化、抗菌性、温度調節器、フットケア製品他
- 電子デバイス
- 機能テストおよびミニラボ(携帯性)

INESCOP は、R&D やイノベーション分野での協力機会を見いだすべく、日本側参加企業の方々とお会いし、自身の研究開発能力や技術を披露したいと考えています。

www.inescop.es



従来素材のインテリジェント・マテリアルまたは多機能性への変換

科学技術研究センター 5 - AITEX

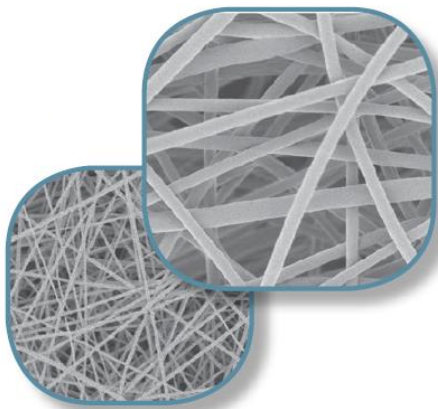
AITEX は、複数の繊維製品企業および関連企業により構成される、民間の非営利協会で、当該分野の国際競争力向上をその目的としています。

AITEX のヘルスセクターでの主要活動領域は以下のとおりです：

- バイオテクノロジーやバイオ医薬品に該当する繊維製品：再生医学、機能化（酵素、マイクロ・ナノカプセル）、治療・衛生素材（医薬品における放出制御、生理活性、移植可能繊維製品、衛生素材等）
- 繊維製品加工技術：電界紡糸、ハイドロゲル、テキスタイル・コーティング、詰め物等
- 生体モデル：細胞・バイオ製品

AITEX は、R&D やイノベーション分野での協力機会を見いだすべく、日本側参加企業の方々とお会いし、自身の研究開発能力や技術を披露したいと考えています。

www.aitex.es



バイオテクノロジーやバイオ医薬品に該当する繊維製品（再生医学、機能化、治療・衛生素材）



繊維製品加工技術（電界紡糸、ハイドロゲル、テキスタイル・コーティング、詰め物、プラズマ、マルチ／モノフィラメント紡績）



生体モデル：細胞・バイオ製品

科学技術研究センター 6 - ITI

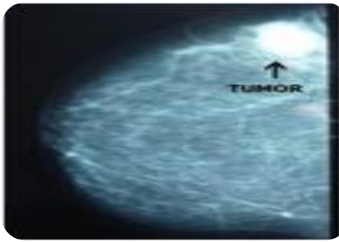
ITI は、ソフトウェア技術の研究・開発・イノベーション（R&D&I）を行い、R&D&I と先進サービスの提供により、IT 分野における企業の競争的地位の改善・維持を目指している科学技術センターです。

ITI が専門的知見を有するヘルスケア技術は以下のとおりです：信号処理、心臓ホルター・モニター、生体医工学、脳波図と脳のコンピュータ・インターフェイス、Eヘルスケア。

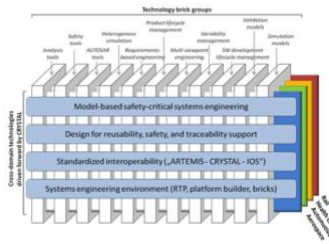
その他 ITI が R&D 分野で成果を有し、ヘルスセクターに応用可能なものとしては、以下が挙げられます：コンピュータ・ビジョン、バイオメトリクス、言語処理と音声認識、ソフトウェア品質と試験、情報技術と産業オートメーション、技術最適化と問題解決、分散システム、コンピュータ・セキュリティ。

IHI は、R&D やイノベーション分野での協力機会を見いだすべく、日本側参加企業の方々とお会いし、自身の研究開発能力や技術を披露したいと考えています。

www.iti.es



癌の早期診断のためのマンモグラム



人間の体のどこを手術すべきか示す仮想モデル。ITIは、クリティカル・ソフトウェアの品質モデルを設計しています。



高齢者、病人、障害者または身体障害者のケアやモニタリングを可能にするための、センサー・ネットワークとモバイル・デバイスを管理する独自構造への統合

最寄り空港

マニセス空港(バレンシア) <http://www.aena.es/csee/Satellite/Aeropuerto-Valencia/en/>

他にも、マドリッド空港、バルセロナ空港、アリカンテ空港等から列車を利用してお越し頂くことも可能です。

空港からホテルへの移動

タクシーをご利用頂くのが便利ですが、地下鉄をご利用頂くことも可能です。

ホテル

Astoria Hotel Valencia

スペイン広場(Plaza de España)に隣接し、AVE 鉄道の駅や空港からの公共交通機関への接続も良好です。F-1 サーキットや芸術科学都市に近いこのホテルからは、国際会議場やマルパロサ・ビーチにも簡単にアクセスできます。



<http://www.ayrehoteles.com/en/hotel-astoria-palace/>

主催者名

- Cámara Valencia (バレンシア商工会議所)
www.camaravalencia.com
- REDIT (バレンシア科学技術センター・ネットワーク)
www.reedit.es/en/

協力者名

- 日欧産業協力センター(エンタープライズ・ヨーロッパ・ネットワーク: 日本) www.eu-japan.eu

お問い合わせ・連絡先

日欧産業協力センター 欧州事務所
Tel: +32 2 282 0042 – Fax: +32 2 282 0045
Rue Marie de Bourgogne, 52
1000 Bruxelles
Belgium
info-eu@een-japan.eu

詳細は下記ホームページでもご覧頂けます:
<http://een-japan.eu/content/welcome-europe-incoming-missions>